

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた対策の延伸について

新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けて、NHKでは、先月26日から、公開番組の無観客による収録やイベントの中止などの措置を取ってきましたが、現在の状況を踏まえて、以下の対策を、来月12日まで継続することといたします。

- 全国各地で開催する予定の公開番組については、観客を入れずに開催、あるいは中止・延期など十分な感染防止対策を取る。地元自治体など共催者等がある場合には、感染拡大防止に向けたNHKの取り組みの趣旨を丁寧に説明し、理解を得ながら、個別に対応していく。
- イベントについては、NHKの施設で行うものは、会館公開を含めて、原則として中止・延期とする。それ以外の場所でのイベントで、地元自治体など共催者等がある場合には、取り組みの趣旨を丁寧に説明し、理解を得ながら個別に対応していく。
- スタジオパーク・放送博物館・NHKプラスクロス SHIBUYA は全面休館とし、全国の放送局でも見学などハートプラザの視聴者対応機能を縮小した状態を継続する。
「NHK アーカイブス 川口 公開施設」については、4月1日以降の休館について地元自治体など関係者と対応を協議する。
- 営業現場においては、視聴者対応の際に、委託先の訪問員を含めてマスクを着用するなどの対策を徹底する。
- なお、NHK内の取り組みとしては、時差出勤や在宅勤務の積極的な活用、手洗いなどの徹底、WEBを利用した会議・打ち合わせなどの実施、不要不急の出張の取りやめなど、感染防止対策を引き続き実施していく。

※来月13日以降の対応については、感染状況や政府・自治体の対応、専門家の見解などを踏まえて判断していきます。